

令和6年度第2回 島根支部健康づくり推進協議会の議事概要

開 催 日	令和7年2月12日（水）
場 所	サンラポーむらくも 彩雲
出 席 委 員	伊藤委員、梶谷委員、片岡委員、高梨委員、寺本委員、永江委員、増原委員、三明委員（敬称略、五十音順）
議 題	議題1. 保健事業の状況について 議題2. 令和7年度の事業計画について 議題3. 保健事業の一層の推進について
議 事 概 要 (主 な 意 見 等)	
<p>議題1. 保健事業の状況について</p> <p>[健康保険委員]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弊社では、若年層の健康に課題があり、健診後どのように啓発するのが良いのかといったとき SNS が有効だと思う。島根支部が作成した運動の YouTube 動画がわかりやすく従業員にも紹介をしたが、事業所から従業員への働きかけも必要だと感じた。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部としても SNS は有効だと考えているが、どのように広げていくかが課題と感じている。 <p>[学識経験者]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症対策の保健指導の利用率が 2.3%と少ない。松江市国保も参加者が少なく、個人の CKD の経過を予測できるものを導入するなど工夫をしている。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村国保や県と共通している課題もあり、連携し進めていきたい。 <p>[被保険者代表]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業態別の特徴を捉えて保健事業に生かすことは興味深かった。業界の会合は出席率が高く、同じ業態で言い訳もできないため、業界の会合で活用するとよいのではないかと。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界への働きかけも進めていきたい。 <p>[被保険者代表]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健指導について、健診機関によっては後日案内であったりとばらつきがあるが、やはり当日実施が効率的なので、これから体制が充実するよう期待している。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日実施ができていないことは支部の課題である。規模の大きい健診機関には、訪問し依頼したが、個室がないなどいずれの機関も体制が整っておらず実施ができないとの回答であっ 	

た。今後も引き続き当日実施について体制を整えていきたい。

[事業主代表]

・健康宣言事業所数については目標をどのように設定していたのか。また小規模事業所への働きかけ方はどのように工夫しているのか。健康宣言は大切だが、宣言は健康づくりのきっかけであって、それを継続する事業所をいかに増やすのが大切だと考える。事業所に対して経営戦略を意識した働きかけも必要ではないかと思うので、実施予定のセミナーについても経営戦略を意識したテーマがよいのではないか。

【事務局】

・今年度の宣言数については 1,480 事業所の数値目標は達成した。宣言にあたり送付する事業所カルテが 10 名以上で作成可能なため、勸奨等においても 10 名未満の小規模事業所への取り組みは十分にはできておらず、小規模事業所への働きかけが引き続き課題と考えている。セミナーについては、いただいたご意見も踏まえて検討をしていきたい。

議題 2. 令和 7 年度の事業計画について

[保健医療関係者]

・インセンティブ制度について、島根支部はよく頑張っており 3 位だが、上位の他支部の傾向などはあるのか。

【事務局】

・実績値だけではなく伸び率が影響しており連続で上位になるのは難しい。また大規模支部より小規模支部で優位になる傾向がある。

[学識経験者]

・子供のうちに健康教育を受けておくことは大人になって役立つだろうし、子供の習慣は、親の習慣でもあり、健康づくりについて双方に働きかけていくことは良いと思う。

議題 3. 保健事業の一層の推進について

[事業主代表]

・事業所に対して、健診データの活用方法を伝えていくとよいのではないか。

以上